

 **セブン工業株式会社** (証券コード：7896)

株 主 通 信

第 61 期

2019年4月1日から2020年3月31日まで





ごあいさつ

代表取締役社長に就任致しました木下 浩一（きのした こういち）でございます。

株主の皆様には日頃よりご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

現在、全世界で起きている新型コロナウイルス（COVID-19）の問題は人々の動き、経済活動をストップさせ、その影響はリーマンショック以上とも言われています。また世界経済のみならず現代社会にも今まで経験したことがないような衝撃を与え、第四次産業革命を加速し、働き方や世の中の仕組み、価値観を根本から変えつつあります。そして、社会は新たな価値観のもとに、「本当に必要なもの」を厳選する時代に入っていくように思われます。

このような将来においてもセブン工業は、株主様はじめ、その他ステークホルダーの皆様、そして社会にとって必要な存在であり続けることができるよう、“セブクオリティ”に磨きをかけ、商品企画・開発力の強化、生産性向上に精進する所存でございます。

引き続き、温かいご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長

木下浩一

会社の現況に関する事項 (1) 事業の経過および成果

当事業年度における我が国経済は、堅調な企業業績や雇用環境の良化が続いたものの、ここへきて新型コロナウイルスの世界的流行が深刻な影響を及ぼし、極めて不透明な経済環境下にあります。

住宅関連業界において、分譲住宅については、上期は増加傾向で推移したものの、不動産投資の不正融資などを発端とした貸家の低迷、また、昨年10月に施行された消費税増税以降は持家、分譲住宅も前年同四半期を下回る状況が続くなど市況の減速感が顕在化したしました。これに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた市況の冷え込みや住宅資材の調達にかかる混乱など市場の先行きが懸念される状況下で推移しております。

こうした情勢下、新設住宅着工戸数の減少や市場の競争激化に対応するため、非住宅向けの製品開発、国産材の活用、省施工製品の拡充、物流コストの低減といった事業運営の変革を図っているなか、引き続き「変化」「連携」をスローガンに掲げるとともに企業ブランドの向上を図るため、新たに「発信」をテーマに加え、3つのスローガンのもと「成果実現」に資する

施策を講じてまいりました。

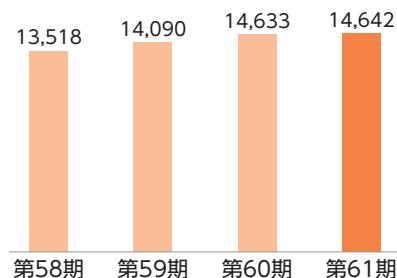
内装建材事業において、造作材については、非住宅分野への積極的な営業展開に加え、シート和造作材の対応を始めたことにより受注が増加いたしました。階段については、省施工階段（エコプレ）における生産体制の増強、デザイン階段であるワンビーム及び当事業年度に新たに販売を開始したツービームといったオリジナル製品の拡充など階段のシェア拡大を図ってまいりました。カウンターについては、多様化する生活空間、省施工を背景としたニーズの高まりを受け、更なる事業の強化を図り、また、収納をキーワードとした周辺アイテムの企画・開発に努めてまいりました。こうしたきめ細かな顧客ニーズへの対応が奏功し、主力である階段、カウンターとも年度を通じて、安定した受注が維持できたこともあり、売上高、利益とも堅調に推移いたしました。

木構造建材事業においては、プレカット・パネル・建装事業が一体となった事業運営を推進しているなか、各々の事業の特性による相乗効果を発揮し、総合プレカット事業としての体制強化に取り組んでまいりました。プレカットについては、地場ビルダー及び非住宅分野における営業強化に努めてきたことや新規の取組みであるログハウス加工、また大型汎用加工設備によ

売上高

146億42百万円（前期比0.1%増）

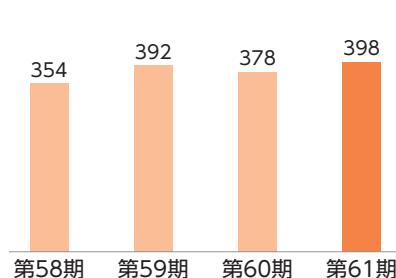
（単位：百万円）



営業利益

3億98百万円（前期比5.3%増）

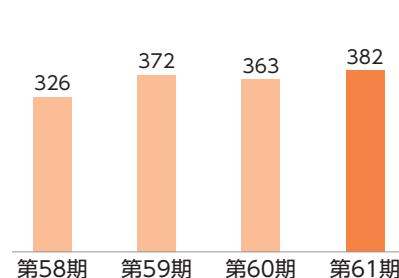
（単位：百万円）



経常利益

3億82百万円（前期比5.2%増）

（単位：百万円）



営業の概況

る物件加工の受注増加も寄与し、好調に推移いたしました。パネルについては、屋根パネル加工など新規の取組みが軌道に乗ってきたこともあり、年度後半は回復基調にあったものの、貸家の需要低迷を背景とした賃貸物件の減少の影響が大きかったこと、また、建築事業は当初見込んでいた建築物件の受注の延期等が続いたことで前年を下回る結果となりました。しかし、プレカットを核としたシナジーを発揮できる施策を講じてきたことにより、事業部全体としては堅調な事業運営となりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は、146億42百万円と前事業年度と比較し、8百万円(0.1%)の微増となりました。利益面では輸送コストの上昇があったものの、資材価格の低下などにより、営業利益は3億98百万円と前事業年度と比較し20百万円(5.3%)の増益、経常利益は3億82百万円と前事業年度と比較し18百万円(5.2%)の増益となりました。また、当期純利益は一部繰延税金資産の取崩し等により、2億47百万円と前事業年度と比較し13百万円(5.6%)の増益となりました。

剰余金の配当につきましては、今後の業績、財務状況など総合的に勘案し、1株につき40円の期末配当とさせていただきます。

(2) 対処すべき課題

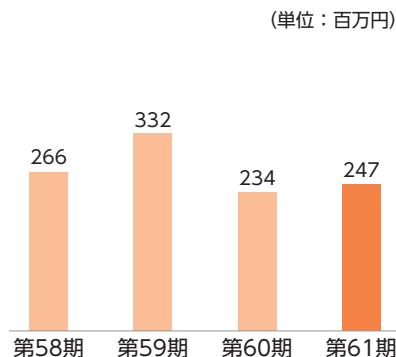
今後の経済の見通しについては、新型コロナウイルス感染拡大が世界経済に甚大な影響を及ぼし、国内経済も極めて不透明な状況下で推移するものと予測されます。我々が属する住宅関連業界におきましても、市況の悪化のみならず住宅資材の調達における混迷が危惧されるなど、非常に厳しい経営環境が続くものと予想されます。

こうしたなか、まずは、逆境に耐え得る体制構築が急務と認識し、足元を固めていくと同時に、経営課題である非住宅向け商品の開発・拡販、省施工製品の拡充、国産材の活用などの施策を講じてまいります。また、このような時勢を受け、徹底した経費削減、合理化を図っていくとともにITを活用した働き方改革の推進に努めます。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴う非常事態宣言等が発令されているなか、事業活動における制限や経済活動の停滞による市況の悪化が予測され、不透明な経営環境が続くものと予測されることから、業績の見通しについては未定とさせていただきます、業績予想の算出が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

当期純利益

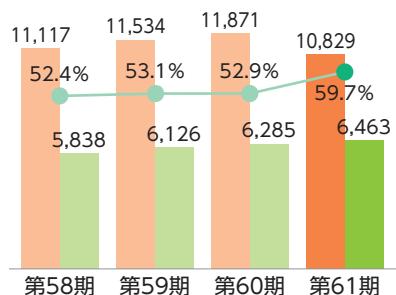
2億47百万円 (前期比5.6%増)



総資産／純資産／自己資本比率

(単位：百万円)

■ 総資産 ■ 純資産 ● 自己資本比率



1株当たり純資産／1株当たり当期純利益

(単位：円)

■ 1株当たり純資産 ● 1株当たり当期純利益



※「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第60期の期首から適用しており、第59期以前の総資産及び自己資本比率については、当該会計基準等を通じて適用した後の数値となっております。

※2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。第58期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。



製品紹介

Products introduction

生活空間に自然のぬくもりと安らぎをもたらす 「内装建材事業」 【階段】

「木」を素材とした快適商品・快適な生活空間の創造で、自然のぬくもりと安らぎを提供します。

多様な住空間にマッチする階段のラインナップは、シート貼りや集成材や突板貼りに加え、優れた塗装技術で特注カラーやあらかじめ工場内にて高精度なカット加工等ご要望に対応しております。

お客様の安全を第一に考え、構造上の耐久性や機能性を厳しくチェックしています。



貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当事業年度 (2020年3月31日)	前事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産	6,335	7,093
固定資産	4,494	4,777
有形固定資産	4,075	4,256
無形固定資産	105	122
投資その他の資産	313	398
資産合計	10,829	11,871
負債の部		
流動負債	3,245	4,329
固定負債	1,120	1,256
負債合計	4,366	5,586
純資産の部		
株主資本	6,464	6,284
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,675	2,675
利益剰余金	1,559	1,378
自己株式	△243	△243
評価・換算差額等	△1	0
その他有価証券評価差額金	△1	0
純資産合計	6,463	6,285
負債及び純資産合計	10,829	11,871

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

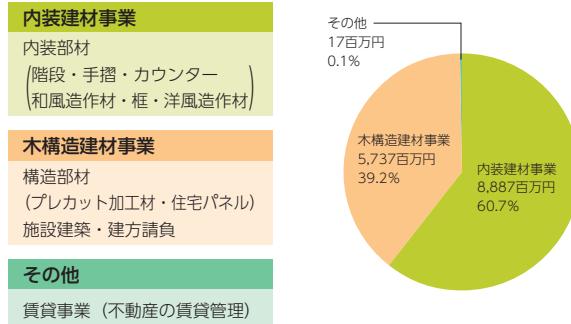
損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当事業年度 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	前事業年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
売上高	14,642	14,633
売上原価	12,173	12,285
売上総利益	2,468	2,347
販売費及び一般管理費	2,069	1,968
営業利益	398	378
営業外収益	6	7
営業外費用	23	22
経常利益	382	363
特別利益	14	1
特別損失	18	52
税引前当期純利益	379	312
法人税、住民税及び事業税	49	52
法人税等調整額	82	25
当期純利益	247	234

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ セグメント別品目構成



詳細は [セブン工業 I R 情報](#) [検索](#)

会社の概況 (2020年3月31日現在)

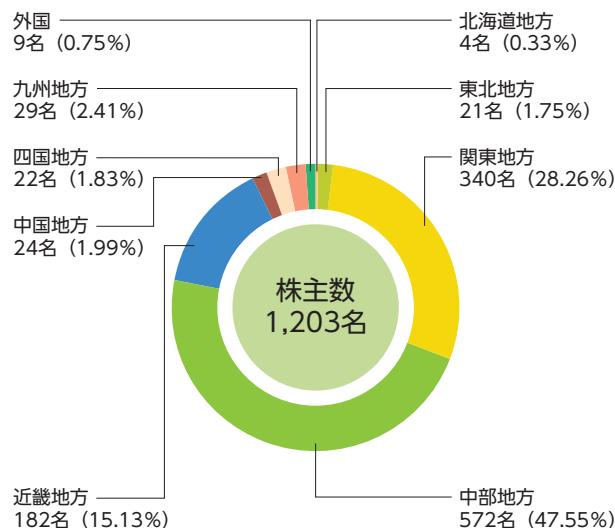
株式の状況

- ①発行可能株式総数 3,982,100株
- ②発行済株式の総数 1,557,750株
- ③株主数 1,203名
- ④大株主の状況

株主名	持株数
住友商事株式会社	304 <small>千株</small>
都築木材株式会社	236
西垣林業株式会社	206
平松裕将	62
セブン工業社員持株会	47
原田義久	20
杉山榮弘	19
株式会社Asia Accelerate Partners	15
榎本里司	14
青山泰長	13

(注1) 上記のほか、当社が所有している自己株式69千株があります。
 (注2) 2020年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割をいたします。

地域別株主構成比



取締役および監査役 (2020年6月23日現在)

取締役会長	都築寛明
代表取締役社長	木下浩一
常務取締役	梅村誠司
取締役	横井勝
取締役	山北耕介
取締役	阿部克哉
取締役	西垣貴文
監査役(常勤)	阿部正義
監査役	串田正克
監査役	稲越千束

主要な営業所および工場

- 本社
岐阜県美濃加茂市牧野1006番地
- 工場および資材物流センター
美濃加茂第一工場 (岐阜県美濃加茂市)
美濃加茂第二工場 (岐阜県美濃加茂市)
美濃加茂第三工場 (岐阜県美濃加茂市)
美濃加茂第四工場 (岐阜県美濃加茂市)
七宗第一工場 (岐阜県加茂郡七宗町)
七宗第二工場 (岐阜県加茂郡七宗町)
七宗第三工場 (岐阜県加茂郡七宗町)
白川工場 (岐阜県加茂郡白川町)
神湊工場 (岐阜県加茂郡七宗町)
資材物流センター (岐阜県美濃加茂市)
- 営業所および事務所
東京営業所 (東京都中野区)
中部営業所 (岐阜県美濃加茂市)
大阪営業所 (大阪府東大阪市)
九州営業所 (福岡県福岡市)
東北事務所 (宮城県仙台市)
浜松事務所 (静岡県浜松市)
長野事務所 (長野県松本市)

株主メモ

事業年度 定時株主総会 基準

毎年4月1日から翌年3月31日まで
毎年6月開催
定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して
定めた日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031
[https://www.smtb.jp/personal/agency/
index.html](https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html)

(郵便物送付先)

(電話照会先)
(インターネットホームページURL)

【株式に関する住所変更等のお届出および照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

上場証券取引所 公告の方法

東京証券取引所・名古屋証券取引所
電子公告により行う
公告掲載URL [https://www.pronexus.co.jp/
koukoku/7896/7896.html](https://www.pronexus.co.jp/koukoku/7896/7896.html)
(ただし、電子公告によることができない事
故、その他のやむを得ない事由が生じたと
きは、日本経済新聞に公告いたします。)

株式の分割に関するお知らせ

2020年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割をいたします。

1. 株式分割の目的

投資家の皆様の利便性の向上ひいては株式
の流動性向上を目的として株式の分割を行う
ものであります。

3. 株式分割により増加する株式数

2020年9月30日最終の発行済株式の総
数に3を乗じた株式数とします。
株式分割後の発行済株式総数 4,673,250株
株式分割後の発行可能株式総数 11,946,300株

2. 株式分割の方法

2020年9月30日最終の株主名簿に記載
または記録された株主の有する普通株式1株
につき3株の割合をもって株式分割します。

4. 株式分割の日程

基準日公告日 2020年9月14日
基準日 2020年9月30日
効力発生日 2020年10月1日

詳細につきましては、5月15日に公表いたしました「株式の分割および定款の一部変更に関
するお知らせ」をご覧ください。

■ 本 社 〒505-0016
岐阜県美濃加茂市牧野1006番地
電話 (0574) 28-7800 (代表)

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

ホームページおよび Instagramのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様
に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、
事業活動やその動向を紹介しております。当社
をよりご理解いただくためにも是非アクセスし
てください。

<http://www.seven-gr.co.jp>

Instagramを通じて多くの方々に当社の魅
力を知っていただきたく、当社情報（製品・
サービスや施工事例、行事・イベントなど、事
業活動の全般）を積極的にお届けしていきたい
と思います。ぜひ、フォローをお願いします。

